


共に学ぶ

里山へ案内板を!



学校へ行こう

校長 やまだ とみひさ 山田 富久

全校児童数 204人

男子:100人 女子:104人

問合せ ☎62-0115

小

坂崎小

坂崎区の里山は、里山を守る会の皆さんが整備をしてくださっているおかげで、徐々に昔の面影を取り戻しつつあります。坂崎小学校の高学年はその里山整備のお手伝いをさせてもらっています。6年生は、平成23年度、4回整備作業を手伝うことができました。

里山では、秋に「きのこを食す会」が催されたり、春には坂崎保育園児の卒園記念として、園児一人ひとりが自分の桜の木を植えました。

そんな里山ですが、実際に学区の人たちに聞いてみると、「場所が分からない」と言う人が結構います。せっかくの里山の自然に触れ合えない人が多くいるということが分かり、子どもたちの中で「もったいない」という思いが生まれてきました。

そこで、卒業制作で里山の案内板を作ることになりました。材料はもちろん里山の間伐材です。支柱は自分たちで間伐させてもらい、皮をはく作業も行いました。案内板の平板の部分は里山で間伐された木を製材したものをいただきました。



実際に材料がそろい、制作に入ったのは1月下旬でした。案内板のデザインは卒業制作委員の予たちが考えました。実際に里山に行つて、せせらぎの地図や目印になる物をチェックしてデザインに生かしました。また、里山の歴史は、里山を守る会の皆さんにお聞きして文をまとめました。

実際の制作は、学区にお住まいの皆さんに指導をしていただきました。『里山』『大碓のせせらぎ』という文字や川の部分は、6年生

これからもずっと里山を守ろう!



みんなで彫りました。色づけやニスぬりは卒業制作係の子たちで行い、2月下旬に完成させることができました。

案内板は、里山を守る会の人たちの協力で3月1日に里山に設置しました。穴を掘り、そこにセメントを流しこんで土台を固める作業をさせていただきました。子どもたちにとつては、初めて見る道具で地面を掘ったり、初めてセメントをこねたりして、とても楽しい体験だったようです。

子どもたちの思いは、案内板を見た多くの人々が里山でついで、みんなで里山を守っていくことです。きっと子どもたちの夢がかなうことでしょう。



真剣な1本
【木版画】

先生から 表情やポーズから友達のサッカーへの強い思いが表現されています。明暗の強い対比が劇的な雰囲気を作り出しています。



2年
ひろの 廣野 友紀 さん



練習の友
【鉛筆デッサン】

先生から バレーの練習で使うシューズとサポーターです。形のとらえ方の確かさや鉛筆の柔らかかなタッチ、明暗のグラデーションが見事です。



3年
なかね 美海 さん



画伯登場
南部中学校

幸田町消防署



僕は、3日間、消防署に職場体験学習に行きました。今回の体験を通して、「人の命を助けることの大変さ」を学びました。幸田町は比較的出勤は少ないのですが、もしもの時に備えて、消防士の皆さんが、血のにじむような努力をしている姿を見て、その迫力に圧倒されました。僕は、いくつかの体験の中で、ロープを使っても登はんや降下が印象に残っています。いざ登

ろうとすると、全然登ることができずに、とても恥ずかしかったです。しかし、消防士の人は、すいすい登ったり、降下したりしていました。コツを聞いてみると、「ロープに足をかけて登っているんだよ」と教えてくださいました。そして、やってみると足は痛かったけれど、何とか登り切ることができました。何度も繰り返し努力と、工夫やコツをつかむことの大切さを感じました。

僕は、将来、人のために働く職業に就きたいと思っています。人が笑顔になったり、人が頑張れる源になったり、人が幸せになれるような仕事に就きたいです。そのためには今よりも、もっともっと努力が必要だと職場



この体験を通して感じました。この経験をこれからの生活にかかしていきたいと思います。

中学生

職場体験 レポート



幸田中 3年
おおみ ひろき
大参 洋輝くん

『人のために働くこと』 職場体験実施日：平成23年6月14日・15日・16日

市民会館・図書館・市民プール ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

子ども一日司書

図書館の仕事を体験してみよう！

とき 5月3日(木)・6日(日)
午後1時～4時

対象 小学4年生～中学3年生

定員 両日とも4人まで

参加 無料

申込み 4月21日(土)午前9時～ 電話にて受付をします。
申し込み時に希望日をお知らせください。

連絡先 町立図書館 ☎63-0001



この本読みました

『アップルパイたべて
げんきになあれ』

茂市久美子／作 狩野富貴子／絵 国土社



坂崎小 5年
ながいの かおる
永井野 薫さん

このお話は男の子がお友達のクーちゃんに元気を出してもらうためにアップルパイをつくるお話です。私はこの本を読むたびに元気が出てきます。この本を読むとモヤモヤがすっきりして、元気をもらうことができます。

4・5月の 休館日 (4/16～5/15)	町民会館(☎63-1111)	4/16(月)・4/23(月)・5/1(火)・5/7(月)・5/14(月)
	図書館(☎63-0001)	4/16(月)・4/23(月)・4/27(金)・5/1(火)・5/7(月)・5/14(月)
	市民プール(☎56-8111)	4/16(月)・4/23(月)・5/1(火)・5/7(月)・5/14(月)